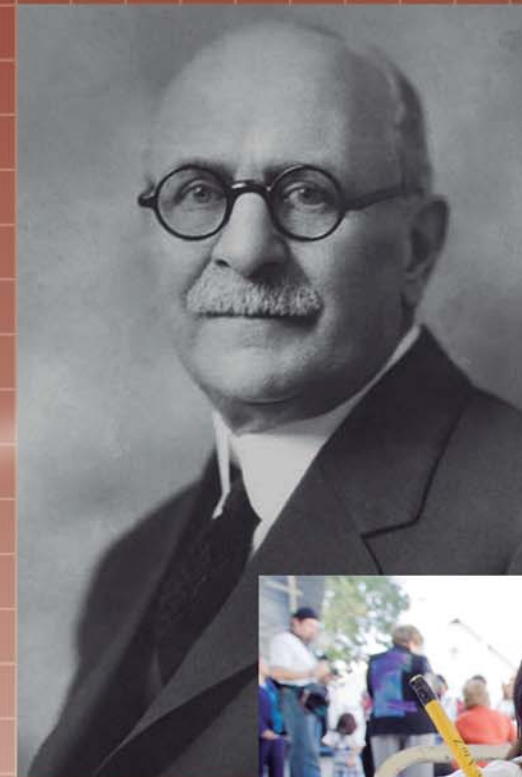


GOVERNOR'S Monthly Letter II



人類に
奉仕する
ロータリー

Rotary



District 2510

国際ロータリー第2510地区 2016-2017年度ガバナー 武部 實

〒060-0042 北海道札幌市中央区大通西11丁目4 大通藤井ビル7階 TEL(011)207-2510 FAX(011)207-2512
e-mail: rid2510@nifty.com <http://rid2510.org>

2016-2017年度国際ロータリーのテーマ

「人類に奉仕するロータリー」



国際ロータリー第2510地区 2016-2017年度地区目標

- 全クラブがMy Rotaryに、登録しロータリー・セントラルで目標を設定して下さい。
- 地区財団活動資金(DDF)の少なくとも20%以上をポリオプラスに寄贈する。
- ロータリー財団100周年を記念し、年次基金への寄付を前年度より5%増やす努力を。
- 地区全体の会員数を3%増やす努力を。

魅力あるクラブづくりで会員増強を

CONTENTS

●ガバナーメッセージ	1	●新会員のご紹介/計報	14
●ロータリー財団月間に因んで	2	●ロータリーコーディネーターNEWS	15
●ガバナー公式訪問報告	3	●地区カレンダー	16
●2017年アトランタ国際大会のご案内	10	●出席率・会員数	17
●米山奨学生のご紹介/米山梅吉記念館便り	12	●表紙の解説/文庫通信	
●米山記念奨学会・ロータリー財団寄付/2019-2020年度ガバナー/ミニ候補者推薦のお願い/ハイライトよなやま199号	13		



地区大会の大成功、全ての皆さんに感謝です。

国際ロータリー第2510地区

2016-2017年度ガバナー **武部 實**
(札幌南RC)

10月1日・2日の地区大会、前日の記念ゴルフ大会、いずれもこれ以上ない好天に恵まれての開催でありました。本大会にジョンF.ジャーム国際ロータリー会長代理としてお迎え致しました、国際ロータリー第2500地区パストガバナー小船井修一様ご夫妻には、全ての地区大会スケジュールにご出席され、ご指導を頂きましたことに深く感謝申し上げます次第であります。

ご来賓として北海道知事高橋はるみ様、札幌市長秋元克広様、大韓民国第3700地区芮榮東総裁にご祝辞を頂きましたことに厚くお礼を申し上げます。又、国内15の地区から私と同期のガバナー並びにガバナー令夫人24名に友情参加をして頂きました。このことは、私にとり身に余る光栄な事であり心から感謝する次第であります。

ガバナーエレクト、ノミニ、パストガバナー各ご夫妻、更にはガバナー補佐、地区役員の皆様をはじめとして各地69クラブの会員の皆様、オール学友の皆様を含めて1900人を超える登録を頂きました。どのプログラムも見事な進行であり、素晴らしい地区大会になったと思います。

第一日目の会長・幹事に引き続いての指導者育成セミナーに於いては、基調講演を担当した酒井正人RI第1ゾーンロータリーコーディネーターからクラブリーダーの役目を学び、舟本財界さっぽろ社長による第2510地区各地の歴史上の先覚者の紹介に知識を深めさせて頂きました。誠に有難うございました。

引き続いてのRI会長代理歓迎晩餐会は日本舞踊のお祝の踊りでの開演でした。小船井RI会長代理はご挨拶の後に伊藤義郎RI元理事の卒寿と、北海道功労特別賞を受賞されたお祝いをしたいたいの申し出がありました。24回もRI会長代理を務められ(16回はアメリカ)ロータリーに貢献された伊藤義郎RI元理事に感謝することができ、とてもうれしく思いました。大変おいしいお料理に小船井RI会長代理ご夫妻もご満足な様子でありました。

二日目の本会議、1300席を用意した会場であります。壇上から見下ろしますと満席でした。記念懇親会の着席フランス料理が出席率向上に繋がったのだと思います。午前の本会議は時間通りの見事な進行でありました。物故者追悼、ご来賓紹介、大会決議案等順調に進行しました。

午後は大変気さくでユーモアたっぷりに、第2580地区パストガバナー水野正人氏(ミズノ株式会社社長)による記念講演で始まりしました。水野正人パストガバナーは東京オリンピック招致の最大の功労者と言われております。印象に残った事は、オリンピック招致には6つの壁(大会計画・財源確保・国民の支持・IOCの評価・オリエンテーション・驚きと感動)を乗り越えなければならないこと。おもてなしとは物質的、精神的だけではない、4つのキーワードがある(安全・安心・確実・清潔)。全てに言えることは短い言葉で、わかりやすく、どう説明するかだと申しておりました。

いよいよ記念懇親会、パークホテル地下にびっしり1058席。見事な光景でありました。全員指定着席で、一品一品配膳の三ツ星モリエールオーナーシェフ中道氏監修によるフランス料理のフルコース。お料理の美味しさもさることながら、よくこんなこと考え実行したなどの声が沢山聞こえてきました。全ての方々に驚きと、満足感を持って頂けたとするなら大変ありがたく、嬉しいことでもあります。

これも全て地区大会に関わった方々のお蔭であります。今井國雄実行委員長はもとより、星野尚夫札幌南ロータリークラブ会長を始めとする札幌南ロータリークラブの皆さんに大変お世話になりました。有難うございました。特に1年半の長きにわたり、地区大会企画、運営、実行、に至るまで橋本地区代表幹事、佐藤・平副代表幹事、荒井・堀元・櫛引・池田地区幹事・川崎地区財務委員長・松原ロータリーの友地区代表委員には心から感謝申し上げます。

皆さん本当に有難うございました。



ロータリー財団月間に因んで

地区ロータリー財団委員会

委員長 **丸山 淳士**
(札幌真駒内RC・PG)

1917年、当時の国際ロータリー会長、アーチ・クランフ氏が「世界でよいことをする」ための基金の設置を提案し、会員企業などから募金を集め、翌年障害者団体に寄贈したのが始まりで、1928年には「ロータリー財団」と名付けられ国際ロータリーに組み込まれ現在のロータリー財団に至っています。

アーチ・クランフ氏が提唱してから今年が100年目となりますが、国際ロータリーの正式プログラムとなってからは90年目となります。

リーマン・ショック以来預金に対する利息が目減りを続け、国際ロータリーでは来年度から人頭分担金の値上げを敢行します。これにより、3年間で経営状況は安定する見込みとなっていますが、同様にロータリー財団も国際ロータリーとおおよそ同額の負債を抱え、火の車状態で奉仕活動に助成金を出している現状です。

国際ロータリーのように分担金として基金を積み立てることをしていないので、もっぱら会員の寄付だけに頼っている現状です。

財団の「夢計画」が夢で無くなってから、補助金などの配分を受けやすくなり、各国クラブからの要求もどんどん増加の一途という現状に、財団本部は悲鳴を上げているのが現状です。会員皆様一人一人の渾身の寄付をお願い申し上げます。

かつて、私が父から言われたことがあります。「おまえは他人から頼まれたことは絶対に断ってはだめだよ。断ると言うことは頼んだ人よりも偉い人のすることなんだから・・・」今でも心に刻んで行動しています。

ロータリーに入った時、「ロータリアンにはノーはない」と先輩から言われました。なるほど、ロータリアンは一会員として年齢や職業に関係なく全く平等の立場なんだから、当然ノーという言葉が無いんだ!と、妙に納得したものです。

しかし、皆様はロータリアンですから、地区ロータリー財団委員会から寄付をお願いしますというのは差し出がましい話であり、お願いされる筋合いのものでも無いことです。

会員皆様の温かいお心でロータリー財団の現状をご理解下さり、貧者の一灯を宜しくお願い申し上げます。

ガバナー公式訪問報告

紙面の都合ならびに原稿の到着日により掲載が前後する場合がございますのでご了承下さい。

小樽銭函ロータリークラブ

8月25日(木)

ガバナーよりいろいろな提案がありました。

その1つ青少年野球大会について33回続けてきたが子供が少なくなり、チーム数が集まらないという悩み。4チームなら4チームでリーグ戦にしたらどうか。やめるのはいつでもやめることが出来る、という提案。次年度はリーグ戦ですことにしました。

その2・植樹について・ガバナーより植樹は記念行事などの時にするようにと指摘されました。今年度は春香神社にほぼ決まっていたので、次年度からは違う奉仕活動をするにします。

その3・銭函の由来などの質問とともに銭函ボックスなる物を作り、募金箱にしたらどうかという提案。早速作り、第2回の歩こう会に災害義援金という事で、受付に募金箱を置きました。今後は各会員の会社・地域の店などに設置することにしました。

その4・17名という会員はまだ少なくなる可能性があります。会員増強の為にも若い人を取り込むよう努力してほしい。それには30代・40代など会費の見直しをするという提案。今私達は模索中です。会の運営のために、年の例会を40回にし、年会費を16万にし、奉仕活動もお金がかからなくて、地域に根ざしたものを目標に、何が出来るのか、出来るものを実行し、ここに小樽銭函ロータリークラブありと広報活動を行いたいと思います。



苫小牧ロータリークラブ

8月26日(金)

8月26日(金)武部ガバナー、渡辺ガバナー補佐、橋本地区代表幹事をお迎えしてガバナー公式訪問が開催されました。

午前9時30分から当クラブ名誉会員である岩倉市長表敬訪問からスタートし、ロータリーの活動状況、ポリオ撲滅への取組み・地域の現状等についての意見交換がなされました。午前10時からの会長・幹事懇談会では、大岩会長から当クラブの特徴・今年度の取組みについての説明の後、武部ガバナーから出席率と会員の定着率向上へ向けての取組み方、少人数会員のクラブでの運営状況、情報の共有へ向けてMy Rotary等のお話を頂き、大いに参考になり有意義な時間を過ごすことができました。午前11時からのクラブ協議会は各委員の活動計画の発表後、武部ガバナーから更に充実した活動を促進できるようアドバイスを頂戴しました。午後12時30分からの例会ではガバナーのこれまでの経験を交えた貴重な卓話をいただき楽しいひと時を過ごすことができました。

武部ガバナー、渡辺ガバナー補佐、橋本地区代表幹事、大変ありがとうございました。



函館亀田ロータリークラブ

8月29日(月)

去る8月29日(月)、武部ガバナーが当「函館亀田ロータリークラブ」を公式訪問して下さいました。現在当地区には69のロータリークラブがありますが、ガバナーは35のクラブを訪問し終えました。

当クラブは36番目のクラブ公式訪問になりますので、「折り返し点で言えば第1番目になります」と緊張している会員の気分をほぐしてくれるような語り口から、クラブアッセンブリーが始まりました。アッセンブリーでは各委員会の今年度の活動方針の発表があり、それに対する講評を例会の卓話の中でお話いただきました。

色々ある中で、一つには委員会の数について、もっと少なく効率の良いクラブもありますよ(現在当クラブはクラブ奉仕から青少年奉仕まで16の委員会があります)とか「人道的奉仕が少ないのではないか」もっと、恵まれていない所もあるはずですよというちょっと辛口なアドバイスもあり、大変歯切れの良いしかも理解のしやすい講評を頂き、会員も非常に感心をしておりました。武部ガバナーにおかれましては、健康に留意され、まだ長い任期を無事に務められます事をお願い致します。



函館東ロータリークラブ

8月30日

8月30日(火)、今年度の「ガバナー公式訪問」が武部ガバナー、増田ガバナー補佐、橋本地区代表幹事をお迎えして当クラブ例会場のホテル函館ロイヤルにおいて開催されました。

午前10時からの会長・幹事懇談会では五十嵐会長より当クラブの特徴や奉仕活動について報告を致しました。武部ガバナーからは今回の規定審議会立法案の採決案件を踏まえ、これからのロータリー活動やクラブの対応など詳しく説明していただきました。また地区委員会のスリム化、グループの再編成の構想などのお話を聞き限られた時間でしたが有意義な懇談会になりました。

午前11時からのクラブ協議会では、各委員会より今年度の活動計画の説明が行われ各委員長との意見交換がなされました。なかでも国際奉仕委員会が継続事業として取り組んでいる「タイ・バンコクの身障者への車椅子の寄贈事業」には武部ガバナーにも大変感銘していただき、資金面など今後の車椅子寄贈事業への取り組み方について貴重なアドバイスを賜りました。

例会卓話では、冒頭にガバナーのロータリー感を話され、RIの重点目標であるポリオ撲滅運動、日本ロータリーの米山奨学金事業、「ロータリーの友」の活用法、会員増強のポイント、そして地域クラブの役割とガバナーが目指す「地域と共に活動を」について熱く講演していただきました。「奉仕活動が自己満足になっていないか」という言葉には会員一同、身の引き締まる思いをしました。10・11Gの公式訪問は5日間連続の強行スケジュールにも係わらず情熱溢れるお話に感銘致しました。



七飯ロータリークラブ

8月30日

8月30日(火)武部ガバナー、稲葉ガバナー補佐、橋本地区代表幹事をお迎えし、ガバナー公式訪問が開催されました。

午後4時30分より会長、幹事、会長エレクトの出席による懇談会が行われ、会員の増強、出席率の向上のアドバイスを武部ガバナーより頂きました。

午後5時30分よりクラブ協議会にて、五大奉仕委員長より今年度方針を発表致しました。武部ガバナーからは、会員数が13名の少人数クラブであるにもかかわらず立派にロータリーを運営しているとお言葉を頂きました。

午後6時30分より例会開催し、午後7時30分終了となりました。武部ガバナーより今年度の「地区基本活動方針」を話して頂きました。総時間数は3時間ですが、大変有意義な時間となり、時間が不足にさえ思える公式訪問となりました。今年度も当クラブとして、一歩でも前進し、活力のある年度となるように努力致します。



函館北ロータリークラブ

8月31日

8月31日(水)、会長・幹事懇談会は前日の台風10号で飛行機が遅れ地区幹事が間に合わなく武部ガバナー、増田ガバナー補佐をお迎えしての懇談会になりました。第10・11グループ会長・幹事会の招集のご指導を受け、またG補佐輩出環境のための再編方針を伺い、協議会に入りました。各委員長が計画を発表して総評をいただくなか、欠席した委員長の計画省略にお叱りを受けました。例会に移動する中、榎引地区幹事より「今、空港に到着しました。例会には間に合います。」との一報。森RCが、「台風による全町停電でガバナーをお迎え出来ません。キャンセルをお願いします。」との連絡がありました。例会では、財界さつぽろインタビューの資料をもとに卓話を進めていただき、ロータリーに対する思いや考え方、またロータリーがなぜ理解されないのか?そしてガバナーとしての展望、地区の立場、訪問終了クラブの素晴らしい奉仕活動、最後に地区の組織改革への理解に熱意を込めて話して頂きました。会員一同、ご訪問を心より感謝申し上げます。



函館ロータリークラブ

9月1日

本年度のガバナー公式訪問として、9月1日(木)武部ガバナー、当クラブ会員である国立ガバナーエレクト、稲葉ガバナー補佐、橋本地区代表幹事においでいただき、午前10時より会長・幹事懇談会を行いました。当クラブからは会長、会長エレクト、幹事が参加し、時間の経つのを忘れるほど様々な話題で盛り上がり非常に有意義な懇談会となりました。

午前11時からのクラブ協議会においては、5大奉仕委員長より今年度の活動報告がされ、その後で武部ガバナーから総評があり様々なご意見やお褒めの言葉をいただきました。今後のクラブ運営に大変励みになるものでした。

午後12時30分からの例会におきましては、財界さつぽろの掲載資料を配付して経緯と目的を詳しく説明していただきました。その中で組織改革の必要性と地域と共に歩むロータリーへと意識改革することが地域の信頼につながり、クラブの存在意義につながるという言葉で武部ガバナーが目指す「地域と共に」というロータリーの方向性を会員が理解することが出来ました。例会終了後、ガバナー訪問を記念して集合写真を撮影し、ガバナー公式訪問を終了いたしました。



北斗ロータリークラブ

9月1日

9月1日(木)武部實ガバナー、橋本耕二地区代表幹事、榎引拓禎地区幹事、増田ガバナー補佐を迎えての公式訪問が行われました。午後3時30分高谷峰寿北斗市長の表敬訪問終了後、午後4時より会長・幹事懇談会を、当クラブ会長、幹事、会長エレクトの3名が出席し増田ガバナー補佐の進行により進められました。

当クラブ黒萩会長より、継続事業の第10回「きつずアドベンチャーキャンプ」、当ロータリークラブ、函館地方隊友会、同北斗市支部、陸上自衛隊函館駐屯地第28普通化連隊、北斗スポーツクラブ、北斗市内教職員有志、北斗市、同教育委員会、函館大谷短期大学、南渡島消防本部との合同活動について報告。次に、当クラブの現状として、会員数が13名の為、今年度の活動目標として、国際ロータリー、地区同様、会員増強に向けた活動を全会員で、取り組む事を報告。

午後5時より「クラブ協議会」が開かれ、黒萩会長の進行により、5大奉仕委員長より今年度の活動計画の報告を行い、武部ガバナー、増田ガバナー補佐より貴重な助言をいただきました。引き続き午後6時より、例会を行い武部ガバナーより今年度の「地区基本活動方針」を話していただき有意義な公式訪問を終了しました。

歓迎 武部 實ガバナー公式訪問



函館五稜郭ロータリークラブ

9月2日

9月2日(金)武部ガバナー、増田ガバナー補佐、橋本地区代表幹事をお迎えして、午前10時より会長・幹事懇談会が和やかに行われました。

その後午前11時よりクラブアッセンブリーが開かれ、各委員会の事業計画の発表が当クラブならではの和気藹々の中で行われました。

午後12時30分からの例会では、ガバナーのテーマ「地域と共に」についてのお話がありました。また、ロータリーには色々な寄付を中心に夫々の地域に経済的奉仕をする都市型ロータリーと、地域と共に人道的奉仕活動を行っているローカル型ロータリーがありますが、当クラブは素晴らしく共存している珍しいクラブでありますので、夫々のクラブに紹介していただけたらとお話をいただきました。終了後、ガバナーを囲んで記念撮影を行い公式訪問を終了いたしました。



恵庭ロータリークラブ**9月7日**

9月7日(水)、武部ガバナー、高木ガバナー補佐、池田地区幹事をお迎えしガバナー公式訪問が行なわれました。

会長・幹事懇談会は大変和やかな雰囲気の中で有意義な懇談を行なう事が出来、その後のクラブ協議会では各委員長より今年度の事業計画並びに方針を発表致しました。

全員での昼食後、通常の例会にて武部ガバナーより、財界さっぽろ7月号掲載の記事を元に卓話をいただきました。

地域に根差したローカル型クラブとしての特性を活かし、ロータリーとは何か?ロータリアンとして何が出来るか?を全会員がよく考え、自己満足的奉仕とならぬよう活動して行くためのアドバイスをいただきました。また、当クラブでの「ロータリーの友」の活用について幅広い青少年奉仕事業に対し高い評価を頂き、今後の活動への力となりました。

新会員の入会式では武部ガバナーより新会員へバッジを付けていただき、より重みのある入会式を行なう事が出来ました。失礼も多々あったかと思いますが、ガバナーより頂戴した助言と激励を糧とし、今後のロータリー活動に益々力を入れて参りたいと思います。

**岩見沢ロータリークラブ****9月8日**

9月8日(木)、午前10時より武部ガバナー、枝廣ガバナー補佐、前田ガバナー補佐幹事にご出席いただき、会長・幹事懇談会が行われました。会長より先ずは昨年度の嵯峨年度、大変お世話になったお礼と、岩見沢クラブの活動についてお話をさせていただきました。武部ガバナーよりは、第2510地区のグループ再編について詳しくご説明をいただきました。

午前11時より橋本地区代表幹事にもご参加いただき、クラブ協議会が行われました。各委員長の活動計画と報告があり、武部ガバナーよりクラブの活動に対して、様々な厳しいご指摘とご指導を頂戴いたしました。その中で特に強調されたことが「奉仕活動が一部の人間だけの為になっていないか、自己満足になっていないかよく考える必要がある。」でした。また、そのことは都市型クラブに多く見受けられるので、地域のニーズ等をもっと深く考えるべきであるとのアドバイスもいただき、今後のクラブ運営にたいへん参考になりました。

例会での卓話では、ガバナーのロータリーに対しての強い思いをお話いただきました。また、訪問されたクラブの活動の実例を挙げてのお話をいただきました。最後に「私たちは常に人のために何が出来るかを考えながら行動していかなければなりません。地域のために、常に上(国際ロータリーや地区)を見る事なく、この岩見沢の地域で何が出来るのか考えて下さい。」との言葉を頂戴いたしました。

会員一同、ご訪問に心より感謝するとともに、武部ガバナーならびに地区幹事団の皆様のご健勝と、残された公式訪問のご無事を心よりお祈り申し上げます。

**由仁ロータリークラブ****9月8日**

武部實ガバナー、高木繁秀ガバナー補佐、橋本耕二地区代表幹事をお迎えしての公式訪問となりました。まだまだ暑さ厳しい折、少しでも涼しさがあればと考え、会長の職場である由仁寺を会場にしました。地区一番の少人数のクラブなので会長・幹事懇談会の後、クラブ協議会を省略し、例会といたしました。ガバナー、ガバナー補佐、地区代表幹事と共に当クラブのあり方、活動の取り組み等について活発に意見交換をし、今年度会長が由仁クラブとして何年も取り組みながらなかなか成果が得られない会員増強を新しい会長としてしっかりとやりたい旨をガバナーに伝えると、地区としても応援できることがあれば積極的に取り組みたいとのエールをいただき、まもなく創立25周年を間近にして会員一同がんばる決意を固めました。本当に和やかで楽しい公式訪問例会でした。

まだまだ続く公式訪問が無事に終了することを願い公式訪問報告といたします。

例会写真がなく申し訳ありません。

洞爺湖ロータリークラブ**9月12日**

9月12日(月)、武部ガバナー、佐藤地区副代表幹事、廣瀬ガバナー補佐、加藤ガバナー補佐幹事をお迎えして公式訪問が行われました。10日、11日と洞爺湖周辺を舞台に開かれた「北海道ツーデーマーチ」で第9グループ合同奉仕活動実施直後とあって、多少の疲労感を漂わせながらも会員一同、気合を入れてお迎えました。

会長・幹事懇談会、クラブ協議会、例会と各々のシーンで武部ガバナーには、極小クラブの悩みを聞いていただき、喫緊の課題である会員増強の具体的アドバイスもいただきました。「自分たちで壁をつくるな」「若者にアタック」「女性の力を活用し、男性はサポートも」「ロータリーの友誌を活用し外に向かったの発信」等々。

9名の会員一同、今後も「地域と共に」を合言葉に、ロータリー活動の素晴らしさを少しでも多くの人々に伝え、出来るならば会員増強へと繋げてまいりたいとの決意です。2年後に当クラブは創立50周年を迎えます。その時には今より大勢の会員で皆様を歓迎できますよう努力いたします。

ハードスケジュールの中、武部ガバナーのご健康をお祈り申し上げます。

**室蘭北ロータリークラブ****9月13日**

今日は、ガバナー公式訪問です。早速室蘭市長との表敬訪問のため市長室へお伺いし青山市長と武部ガバナーは室蘭の概要や先日の台風の影響、またふるさと納税のことなど始終和やかな雰囲気でご話合いを持たれました。

続いて会長・幹事懇談会を開始。室蘭北ロータリークラブの概要と現状を報告し、ガバナーからご指摘や白熱した意見を交わしました。

クラブ協議会は各委員長の活動計画を発表、また、新入会員より感想を話して頂き、最後に武部ガバナーより、それぞれの活動に対して講評を頂き、室蘭北ロータリーは大変ほど良い活動をしていると、好評を頂きました。

例会では通常通りセレモニーを行い、いつもより活発に会長報告や委員会報告を行い、和やかに食事を済ませ、武部ガバナーの卓話となりました。30分に渡り室蘭でお生まれになったことや、財界さっぽろでの記事を資料として使い、分かりやすく、ロータリーの価値観など話されました。最後に集合写真を撮り無事ガバナー公式訪問を終了することが出来ました。

**伊達ロータリークラブ****9月13日**

武部ガバナー、橋本地区代表幹事、佐藤地区副代表幹事には伊達ロータリークラブにご訪問をいただき、心より感謝申し上げます。

9月13日は自身初の緊張を迎える公式訪問でした。さまざま準備を整えておりましたが当日を迎えますと、緊張はピークに達しておりましたが、いよいよ伊達市役所での表敬訪問からスタートとなりました。

無事に訪問を終えましたが時間に余裕がありまして、予定を変更し当クラブ会長が代表の伊達観光物産館に移動し、伊達市の地場産品について見学を行い、その後会場に移動して会長・幹事懇談会から公式訪問が始まりました。

ガバナーの力強いお言葉には魂を感じ、当クラブが抱えている会員増強の課題や地域での関わり方について大変参考にされる事例などをいただきました。懇親会でも和やかな雰囲気の中で時間は過ぎまして、充実した交流が図れましたと感じております。ロータリアンとして地域に溶け込み、「ロータリーがあるんだ」という組織づくりを今後も進めていきます。



室蘭東ロータリークラブ**9月14日**

9月14日(水)午前10時より蓬峯殿において武部ガバナー、廣瀬ガバナー補佐、加藤ガバナー補佐幹事をお迎えし、当クラブより富田会長、井上会長エレクト、小熊幹事同席のもと、会長・幹事懇談会を開催しました。

当クラブの活動状況と現状の問題点、今年度の重点施策など富田会長の説明に対して武部ガバナーより現状に則した当クラブの活動を推し進めていただきたいとお話をいただきました。

その後クラブ協議会に移り各委員長より今年度の事業計画並びに方針をお伝えしました。その後の例会にて武部ガバナーよりクラブ運営や委員会のあり方、グループ再編成等、今後のクラブ活動に於いて有意義な卓話をいただきました。

最後になりましたが、公式訪問に際し当クラブ一同心よりお礼申し上げます。

**登別ロータリークラブ****9月14日**

9月14日(水)武部實ガバナーを登別RCの例会場でありますホテル平安にお迎えいたしまして、午後4時から会長・幹事懇談会、クラブ協議会、そして午後6時から夜間例会を開催し、ガバナー公式訪問を終えることができました。橋本耕二地区代表幹事、佐藤源五郎地区副代表幹事、廣瀬禎地区ガバナー補佐、加藤栄吉ガバナー補佐幹事にはご同席いただき、またご助言をいただき感謝に堪えません。

会長・幹事懇談会・クラブ協議会では私が登別RCの現状や問題点などを説明し、それに対してガバナーから他のロータリークラブで実践例を分かり易くご教授いただきました。武部ガバナーは厳しい方だと聞いておりましたが、私どもの話を最後まで聞いていただき、時にはユーモアを交えてお話ししていただきました。

夜間例会では、「登別RCは真面目すぎる」との総評をいただきました。ガバナーは自分が若いころはよんちゃん人間だったが、そのような人も組織の中には必要であり、そのような人を仲間に入れる寛容さが必要であると述べられておりました。

武部實ガバナー、公式訪問本当にありがとうございました。

**室蘭ロータリークラブ****9月15日**

9月15日(木)に武部實ガバナーをお迎えし、当クラブ公式訪問例会を実施した。

武部ガバナーはまず室蘭との縁を「私は本輪西生まれの室蘭っ子」と述べ、出席会員の緊張をほぐされ、道内6番目となる創立80年目の当クラブに敬意の言葉を続けられました。記念講演では会員増強に触れ「当地区は69クラブ中、会員数10人以下が5クラブ、20人以下が17クラブ、30人未満は半数を数えます」と危惧し、当クラブに対し「歴史と伝統・格式が壁になっているのでは」と指摘されました。会員獲得に向けては「ロータリーの初心に戻り、ビジネス絡みや若い会員の誘いも良いのではないかと持論を述べました。さらに本年度地区目標の「地区組織の活性化」「地域と共に」を掲げて「ほかの奉仕団体とともに力を合わせて活動に参加することでロータリーの意義や存在を周知させてほしい」と方針を示されました。意欲あふれる講演内容に出席した会員は大きく頷いていた例会でした。

**小樽ロータリークラブ****9月20日**

9月20日(火)武部實ガバナー、長谷ガバナー補佐及び堀元雅司地区幹事をお迎えしての公式訪問を実施いたしました。午前10時からの会長・幹事懇談会では当クラブの会長・幹事と次期会長・幹事合わせて4名で懇談をさせていただき、小樽RCの現状等について泉会長より報告させていただいた後、武部ガバナーからは各ロータリークラブの現状やグループの再編などにつきましてお話を頂きました。午前11時からのクラブ協議会では、各委員会の委員長より自己紹介を兼ねて事業計画と進捗状況等を発表し、その後武部ガバナーより講評を頂き、終始和やかな雰囲気の中でクラブ協議会を終了いたしました。

クラブ例会では、「第50回おたる潮まつり」のねりこみ(踊り)にもご参加いただいたことや、財界さっぽろの記事の「ロータリーって何ですか?」をもとに大変力強くお話をしていただきました。武部ガバナーのパワー溢れる魅力的なお人柄もあり、また、「潮ねりこみ」に参加頂いたこともあり、会員は親しみをもちながらも武部ガバナーの方針を十分に感じ取ることができました。

武部ガバナーにおかれましては、お体にご留意されまして、残りの公式訪問をはじめ年度内全ての事業が無事に終了されますことを祈念申し上げ、公式訪問の御礼とさせていただきます。武部ガバナー誠にありがとうございました。

**余市ロータリークラブ****9月21日**

9月21日(水)武部ガバナー、長谷ガバナー補佐、橋本地区代表幹事をお迎えし、ホテル水明閣にてガバナー公式訪問が開催されました。

午前10時より、会長・幹事懇談会が開催され、林会長から当クラブの特徴や活動状況についての説明をいたしました。

午前11時からクラブ協議会が開催され、各委員長より活動計画の説明をして、各委員長との意見交換が行われました。なかには手厳しい意見も頂きましたが、今後の奉仕活動の目的や意味を改めて考え直す機会となりました。また、この余市にあるニッカ工場や、存続の危機にある北星余市高校に対してロータリーとしてどう関わっていくのかなど、貴重な意見もいただきました。

午後12時30分より例会を開催し、食事の後、財界さっぽろ7月号に掲載された武部ガバナーの記事を資料として、ガバナーのロータリーに対する思いや、地区の概要や、世界や日本の活動、またロータリーの魅力などについてお話をいただきました。地域と共に、また地域に求められるロータリークラブとなるための、とても参考になる有意義な時間を過ごすことができました。

**三石ロータリークラブ****9月26日**

9月26日(月)、晴天の秋空の日に武部實ガバナーと不動信之ガバナー補佐、橋本耕二地区代表幹事を迎え、公式訪問が行われました。

午前10時からの会長・幹事懇談会では、クラブの状況、活動概要、会員増強、組織などの運営方針を話し合いました。

午前11時から協議会を行い、各委員長から活動計画や実績を説明し、武部ガバナーより小クラブでありながら地域に密着して奉仕活動を行っているクラブの事例報告を受けました。

正午より和気あいあいの中で食事をし、午後12時30分から例会が行われました。その中で武部ガバナーより第2510地区のロータリー会員数が以前の半分近くまで減ったため、グループの再編成を行いたいのでご理解をお願いしたいとお話がありました。

その後、記念撮影を行い、公式訪問は無事終了しました。



2017年 アトランタ国際大会のご案内(第一報)

地区RI国際大会推進委員会

委員長 **羽部 大仁**
(札幌南RC・PG)

2017年RI国際大会は、6月10日(土)から14日(水)にかけて、アメリカ・アトランタで開催されます。アトランタはアメリカ南部のジョージア州に位置し、ロータリー財団生誕の地であります。この大会でロータリー財団は創立100周年記念を迎えます。また、ジョン F. ジャームRI会長はアトランタから車で約2時間の隣町テネシー州のチャタヌーガ・ロータリークラブ会員でもありますので、より多くの皆様が今大会に参加されるよう呼びかけておられます。

第一報として、サンフランシスコ・アトランタ・ニューヨーク7日間のコースをご用意致しましたのでご案内いたします。是非、ご家族お誘いあわせのうへで参加頂き、世界のロータリアンとお知り合いになり「世界でよいこと」をしてきた100年をお祝いしましょう。多くの皆様のご参加をお待ちしております。

尚、7日間コースがご都合に合わない方は、お早目に旅行社へご相談ください。

国際大会登録に関して各自にてオンライン、eメール、ファックス等でご登録ください。

大会登録料

2016年12月15日(木)：早期登録による割引の締切日 US \$ 340
2017年 3月31日(金)：事前登録による割引の締切日 US \$ 415
2017年 6月14日(水)：オンライン登録の締切日 US \$ 490

【利用予定航空会社】

日本国内及び国際線：全日空(予定) アメリカ国内：ユナイテッド航空(予定)

【利用予定ホテル】

アトランタ：リッツカールトン・アトランタ・バックヘッド(予定)☆☆☆☆☆又は、同等クラス

ニューヨーク：シェラトン・ニューヨーク(予定)☆☆☆☆ 又は、同等クラス

○設定人数：30名様

○申込締切：1月31日(火)

○旅行費用 お一人様450,000円

<旅行費用に含まれるもの>

- ・航空料金(全日空、ユナイテッド航空のエコノミークラス)
- ・宿泊代：アトランタ3泊、ニューヨーク2泊 ※2名様1室利用で、アトランタの早朝チェックインを含みます
- ・日程表の専用車代 ・団体行動の際は現地係員がご案内致します。(日本語又は、英語ガイド)
- ・食事代：ホテルにて全朝食付、サンフランシスコにて昼食1回、夕食1回、機内食

<旅行費用に含まれないもの>

- ・空港利用料、燃油費用、その他諸税 約12,000円(2016年10月現在のものの変動あります)
- ・任意/国際大会登録料(各自)、北海道ナイト参加費用(各自)、アメリカESTA入国査証、オプションツアー費用(夕食3回、NYC観光)、その他は上記に含まれるもの以外
- ※ビジネスクラス(全日空の国際線の区間のみ)、1人部屋ご利用を希望の方は追加料金にて予約を賜りますが、準備の都合上で数に限りがありお受けできない場合もございますので予めご了承ください。ビジネスクラス(全日空の国際線のみ)ご希望の場合 400,000円追加/一人部屋をご希望の場合 120,000円追加尚、お申込みの時期でビジネスクラスの追加代金が変わることもありますのでご了承ください。

ご案内事項：

- ・参加人数を30名様で旅行費用を算出させて頂きましたが、人数に満たない場合は費用が変更になる場合がございます。また、航空会社のスケジュールが変更になった場合は、利用航空会社及び経由都市、旅行内容の変更を検討させて頂きますので予めご了承ください。
- ・お取消料、手数料は国際大会で現地利用施設(宿泊・交通機関)の契約事情により、お申込み日の翌日より旅行費用の10%かかります。また、お取消日より20%、30%、50%、全額の取消料、手数料がかかりますのでご理解の程お願い致します。

【お申込み先・お問合せ】(株)産経海外旅行 札幌市中央区北1条西7丁目 タキモビル4階

電話：011-271-5388 FAX 011-271-5621 担当：齊藤・矢田目

アトランタ国際大会 サンフランシスコ・アトランタ・ニューヨーク (5泊7日間)

旅行期間：平成29年6月9日(金)～15日(木) 7日間

日次	月日(曜)	地名	現地時間	交通機関	日程	朝食	昼食	夕食
1	6月9日(金)	新千歳空港 発	10:30	ANA054	全日空にて羽田空港へ 羽田空港から成田空港へ	機内	○	○
		羽田空港 着	12:00					
		成田空港 発	17:00	ANA008	全日空にてサンフランシスコへ (所要時間9時間30分)			
2	6月10日(土)	サンフランシスコ 着	10:30	専用車	到着後、サンフランシスコ市内 見学 ユニオンスクエア、ゴールデンゲートブリッジ、 チャイナタウンなど フィッシャーマンズワーフで夕食	機内	○	○
		サンフランシスコ 発	23:00	UA1152	ユナイテッド航空にてアトランタへ (所要時間4時間40分)			
		アトランタ 着	06:40	専用車	ホテルで休憩※お部屋はすぐに利用できます。 午後：国際大会会場、登録受付 予定 その後、アトランタ市内 見学 (アトランタ泊)			
3	6月11日(日)			専用車	終日：国際大会 開会本会議 予定 夜：北海道ナイト開催 予定 (アトランタ泊)	○	-	-
4	6月12日(月)	アトランタ 発 ニューヨーク 着	11:10 13:30	専用車 専用車	ホテルから空港から ユナイテッド航空にてニューヨークへ (所要時間2時間20分) 到着後、ホテルへ (ニューヨーク泊)	○	機内	OP
5	6月13日(火)				終日：自由行動 OP：ニューヨーク市内 見学 (ニューヨーク泊)	○	-	OP
6	6月14日(水)	ニューヨーク 発	12:30	専用車	ホテルから空港へ 全日空にて成田空港へ (機内泊)	○	機内	機内
7	6月15日(木)	成田空港 着 成田空港 発 新千歳空港 着	15:25 18:00 19:45	ANA2155	(所要時間13時間55分) 全日空にて新千歳空港へ	機内	機内	-

※上記は2016年10月現在の航空会社の予定スケジュールに基づき作成しております。航空会社のスケジュールが変更の場合は、航空時間、経路、旅行内容が変更になる場合がありますので予めご了承ください。

☆米山奨学生のご紹介☆

米山奨学生になって 蘇迪亜 第2510地区：小樽商科大学大学院
中国・小樽南RC

中国の山東省出身の蘇迪亜(ステキア)と申します。日本に来てから三年目、小樽商科大学大学院で現代商学を専攻しております。この度、米山奨学金に恵まれて奨学生になって、様々な方に出会えたのはたいへん光栄なことでした。特に、何十年か前に、私の先生も米山奨学生であったことを知って、何かの縁を感じています。

中国には古いことわざがあります。「窮すれば則ち独り其の身を善くし、達すれば則ち兼ねて天下を善くす」困窮している時は精力を自身に注ぎ、志を達すれば天下の人にも幸せをもたらす。私も、いつか一人前になったら、助けてもらった人達に恩を返さなければならないと考え、自分の後輩たちや、この世の中の助けを必要としている人達を助けてあげていきます。

これからの在日生活において、中日交流にとどまらずに、世界との交流を深めていきたいと思えます。皆さん、どうぞよろしくお願ひ申し上げます。



米山記念奨学会へのご協力に感謝申し上げます
米山功労者

砂 川RC 石家 裕二 会員(2回) 9月30日

ロータリー財団へのご協力に感謝申し上げます

マルチプル・ポール・ハリス・フェロー

砂 川RC 千葉 清 会員(2回) 9月30日
苫小牧RC 橋本 洋一 会員(3回) 9月7日

2019-2020年度 ガバナーノミネー候補者推薦のお願い

地区ガバナー 武部 實
地区ガバナー指名委員長 安孫子 建雄

2019-2020年度地区ガバナーノミネー候補者として適格な会員があり、地区ガバナー指名委員会の審議を希望する地区内クラブは、12月1日必着にて、地区ガバナー指名委員長(地区ガバナー事務所気付)宛、文書(書式任意)をもってご推薦下さい。

なお、地区ガバナーノミネー資格条件については、国際ロータリー細則第16条第7節1項～5項及び第8節の資格条件に適していることを要します。

[参考] 国際ロータリー細則第14条(ガバナーの指名と選挙)
国際ロータリー第2510地区 地区ガバナー指名委員会規定
(1998-1999年度地区年次大会決議第8号)

米山梅吉記念館便り

シリーズ③ 米山梅吉の横顔

米山梅吉は、在米8年、皿洗いや学僕で学資を稼ぎ、加州のベルモント・アカデミー、オハイオのウェスレアン大学、さらにニューヨークのシラキュース大学に転じました。ウェスレアン大学からマスター・オブ・アーツ称号を得ています。

明治28年に帰朝、文藻に秀で国の将来も見据えていた若者らしく、職業は新聞記者を希望しましたが、米山は結婚し、翌年長女愛子を得ていましたので生活を考え、日本鉄道会社に就職。ここは技術畑が強かったために、畏友藤田四郎に相談。藤田の岳父は井上馨候という財界の雄、井上の口添えで明治30年10月29歳の時、三井銀行に入行しました。



三井銀行本店営業部勤務から大阪支店長代理時代(明治33年頃・33歳頃)

米山梅吉関連図書の紹介



A5判 上製本ケース付
本文590ページ/4,000円

米山梅吉伝
出生から晩年まで、さらに三井銀行、青山学院、三井報恩会、ロータリー関係者、生前の米山と親交があった人達の証言を交えて、様々な角度から米山の人となりやうかがい上げられています。「梅吉を知るにはまずこの本から」の1冊です。和歌や俳句、漢詩など、趣味の人米山の一面を知る事もできます。

米山梅吉記念館のホームページを新しくします。

2019年には記念館創立50周年を迎えますので、その記念事業の一環としてリニューアルし、米山梅吉に関する年表や人物像などの記述を充実させる予定です。ご期待ください。

公益財団法人 米山梅吉記念館

〒411-0941 静岡県駿東郡長泉町上土狩346-1
TEL:055-986-2946 FAX:055-989-5101
URL <http://yoneyama-umekichi.jp>
Email: yumh@ai.tnc.ne.jp

【開館時間】午前10時～午後4時
【休館日】月曜日/12月28日～1月4日/整理のための休館日(5月・8月の特定日)



★ハイライトよねやま 199号★

2016年10月12日発行
公益財団法人ロータリー米山記念奨学会

《今月のピックアップ記事》

マレーシア米山学友会が設立されました

9月12日、マレーシア・ペナン州で、米山学友会の創立総会が開かれ、学友21人が出席しました。今年5月のソウル国際大会への参加を機に、急速に結束を強めたマレーシアの学友たちが学友会創立に向けて動きだし、早期に実現したものです。

創立会長に就任した黄麗容さん(2001-04/横浜泉RC)は、「日本在住の学友にも声をかけ、マレーシアと日本の両方で、地域の環境保護や教育に貢献できる活動を計画しています。参加する学友や後輩たちの誇りになるよう頑張りたい」と抱負を語りました。

今後、12月の当会常務理事会での承認を経て、正式に海外8番目の米山学友会となります。来年2月18日には設立記念パーティを開催予定で、日本からも多くのお客様をお迎えしたいと、学友会で準備を進めています。

記事の続き、および、そのほかの記事は、ぜひPDF版をご覧ください。

http://www.rotary-yoneyama.or.jp/summary/pdf/highlight199_pdf.pdf

新会員の紹介

(敬称略)



札幌北RC
谷口 昭博
9月12日入会
歯科医



札幌北RC
松浦 康雄
9月12日入会
建築工事



札幌北RC
林 里紅
9月26日入会
レール圧接



札幌北RC
吉井 千博
9月26日入会
映像制作



千歳セントラルRC
黒坂 幸子
10月4日入会
公務員



苫小牧東RC
脇 千春
10月6日入会
石炭揚炭業



小樽南RC
宮川 英隆
10月7日入会
教育関連



小樽南RC
吉川 慎一
10月28日入会
ガラス・陶器販売

訃報

謹んでお悔やみ申し上げますとともに
心からご冥福をお祈り致します



齋藤 博美 会員(岩見沢RC)
2016年9月17日ご逝去(享年68)

【ロータリー歴】
2016年4月21日入会



加藤 宏樹 会員(函館RC)
2016年8月31日ご逝去(享年45)

【ロータリー歴】
2013年4月25日入会
2015-16年度 クラブ幹事



豊田 雄峰 会員(函館亀田RC)
2016年7月27日ご逝去(享年70)

【ロータリー歴】
1995年10月16日入会
1999-00年度 幹事
2014-15年度 会長エレクト
マルチプル・ポール・ハリス・フェロー

Rotary Zones 1&2&3 コーディネーター NEWS

2016年11月号
発行: Zones 1 & 2 & 3
ロータリーコーディネーター
ロータリー公共イメージコーディネーター
今月号の担当 Zone 3 RPIC

■ロータリーの公共イメージ向上活動と実践方法

コーディネーターNEWS10月号で第一ゾーンRPIC渡辺敏彦様が各地区ガバナーや地区とクラブの担当委員長が公共イメージ向上活動に取り組むべき方針とその活動分野について詳しく述べられました。各クラブや地区が取組んでいる各分野の意義あるロータリー活動を対外的に適切に広報し、ロータリーのブランド価値を高めて行くことが現代社会では求められております。しかしながら陰徳を尊ぶ日本ロータリアンの公共イメージ向上への積極的な意識と対応はまだ低いと言わざるを得ません。ロータリーのブランド価値を各クラブや地区が高める努力を続けることによって、最終的には各クラブの会員基盤の強化とロータリーの発展に繋がることを理解しましょう。

■今月号ではTRF100周年記念プロジェクトの一環として実施された2件の写真をご紹介します。

その1件は広島東RCが実施されました広島市内の路面電車に搭載されました「END POLIO NOW」の動く広告です。本プロジェクトは広島市民はもとより、国内や海外各国から広島を訪れている観光客が大幅に増えている中でロータリーのイメージ向上に大きな力になりました。広告電車運行開始日の模様が中国地方の有力紙である中国新聞に写真入りで紹介されました。

もう1件の写真は大阪中之島RCがベトナムのダナンの市民病院へ派遣しているVTT医療チーム派遣プロジェクトです。本件は友10月号でも紹介されましたが、日本の最先端のハイテク医療技術がベトナムのダナン病院へ伝授されることになり、現地の医療関係者や受益者から高く評価されております。ベトナムにはロータリークラブはまだ存在していませんが、このようなロータリーの意義あるプロジェクトが地元で広く報道されておりますので近い将来ロータリークラブの誕生に繋がることが期待されております。

	クラブ数	会員数
Zone 1	830	28,648
Zone 2	651	28,100
Zone 3	793	32,856
合計	2,274	89,604

(2016年10月6日現在のClub Centralのデータです)

■BOX登録件数

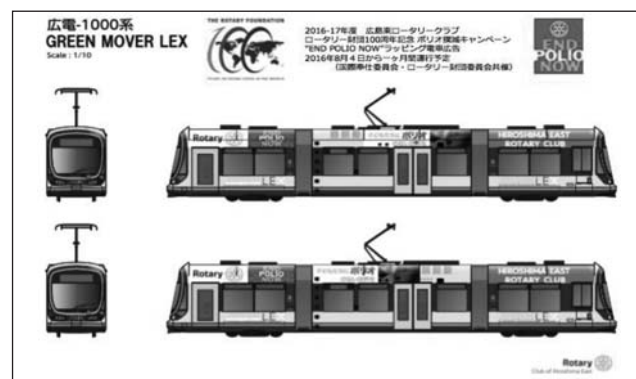
Zone 1	53件
Zone 2	27件
Zone 3	79件
8月19日現在 合計	159件

■各クラブや地区では国内や海外に於いて数多くの素晴らしい奉仕活動を展開頂いておりますが、そのことを広く一般社会へお伝えする努力がなかなか伴っていないことが、日本のロータリーの課題の一つです。ロータリーについて最もよく知り、私達の活動を最もよく伝えることができるのはロータリアン一人一人です。皆様のご理解ご尽力を宜しくお願い申し上げます。

(Zone 3 RPIC 横山守雄)



ベトナムのダナンの市民病院へ派遣しているVTT医療チーム派遣プロジェクトです。



このイラストは広島市内の路面電車に搭載された「END POLIO NOW」の動く広告です。

地区カレンダー(11月・12月)

11月 ロータリー財団月間	
1(火)	
2(水)	
3(木)	文化の日
4(金)	
5(土)	～6(日)北海道ローターアクト交流会(北見)
6(日)	米山学友会(北海道)総会懇親会(札幌)
7(月)	
8(火)	
9(水)	
10(木)	
11(金)	
12(土)	
13(日)	
14(月)	
15(火)	
16(水)	
17(木)	
18(金)	
19(土)	
20(日)	
21(月)	
22(火)	
23(水)	勤労感謝の日
24(木)	
25(金)	
26(土)	
27(日)	長沼RC創立25周年記念式典(長沼) ロータリー財団創立100周年記念シンポジウム(東京)
28(月)	ロータリー財団地域セミナー(名古屋)
29(火)	第2回ガバナー会(名古屋) 第2回ガバナーエレクト研修セミナー(名古屋)
30(水)	～12/1ロータリー研究会(名古屋)

12月 疾病予防と治療月間	
1(木)	
2(金)	
3(土)	2017-18年度地区ガバナー補佐会議(函館)
4(日)	
5(月)	
6(火)	地区ガバナー指名委員会予定(札幌)
7(水)	
8(木)	
9(金)	
10(土)	
11(日)	
12(月)	
13(火)	
14(水)	
15(木)	
16(金)	
17(土)	
18(日)	
19(月)	
20(火)	
21(水)	
22(木)	
23(金)	天皇誕生日
24(土)	
25(日)	
26(月)	
27(火)	
28(水)	
29(木)	
30(金)	
31(土)	

2016年11月のロータリーレート 1ドル102円

出席率・会員数

グループ	クラブ名	例会数	会員数				出席率
			2016.7.1	2016.9.30	増	減	
1	深川	3	34	34	0	3	85.95
	羽幌	4	46	46	0	2	85.87
	妹背牛	4	9	9	0	0	91.66
	留萌	4	38	37	-1	3	72.97
	小計		127	126	-1	8	84.11
2	赤平	4	25	26	1	1	77.10
	芦別	4	34	35	1	2	75.46
	砂川	4	39	38	-1	0	88.19
	滝川	4	83	87	4	4	76.00
	小計		181	186	5	7	79.19
3	美唄	4	30	29	-1	0	86.86
	江別	4	33	33	0	1	78.03
	江別西	4	28	28	0	3	84.80
	岩見沢	4	78	77	-1	0	95.30
	岩見沢東	4	21	21	0	3	68.00
	栗沢	3	20	20	0	1	94.70
	栗山	4	27	27	0	5	94.23
	当別	4	28	28	0	0	91.60
	小計		265	263	-2	13	86.69
	4	札幌	3	120	125	5	0
札幌はまなす		4	18	20	2	3	88.75
札幌北		3	36	40	4	4	84.41
札幌モーニング		4	37	37	0	0	77.83
札幌西		3	48	48	0	8	75.74
札幌西北		4	33	33	0	3	81.60
札幌手稲		3	39	41	2	4	95.02
小計			331	344	13	22	86.03
5	札幌東	4	128	132	4	0	98.57
	札幌清田	3	15	15	0	4	100.00
	札幌幌南	3	68	68	0	11	98.53
	札幌真駒内	3	23	23	0	5	100.00
	札幌南	3	84	84	0	2	96.66
	札幌大通公園	3	12	12	0	1	66.67
	新札幌	3	23	24	1	3	96.29
小計		353	358	5	26	93.82	
6	岩内	4	20	21	1	1	80.95
	倶知安	4	41	42	1	5	76.19
	小樽	4	75	77	2	3	85.00
	小樽南	5	67	67	0	3	90.91
	小樽銭函	4	17	17	0	1	88.00
	蘭越	3	10	10	0	0	90.00
	余市	4	42	42	0	3	73.30
小計		272	276	4	16	83.48	

9月出席率・会員増減数	クラブ数	69クラブ
	期首会員数	2,534人
	当月末会員数(女性)	2,591人(147人)
	増加会員数	57人
	当月平均出席数	82.68%

グループ	クラブ名	例会数	会員数				出席率
			2016.7.1	2016.9.30	増	減	
7	千歳	2	58	63	5	5	64.95
	千歳セントラル	4	39	41	2	5	70.12
	恵庭	4	48	51	3	3	85.16
	北広島	3	19	19	0	1	78.43
	長沼	3	18	18	0	3	79.62
由仁	2	6	6	0	0	58.33	
小計		188	198	10	17	72.77	
8	えりも	2	18	17	-1	1	100.00
	三石	3	12	12	0	1	67.50
	様似	4	21	21	0	1	75.00
	静内	3	68	69	1	3	61.23
	浦河	4	23	27	4	2	70.37
小計		142	146	4	8	74.82	
9	伊達	3	55	58	3	0	87.35
	室蘭	4	35	36	1	1	91.65
	室蘭東	4	32	34	2	0	88.20
	室蘭北	4	42	42	0	3	77.98
	登別	3	29	29	0	1	82.76
洞爺湖	3	9	9	0	0	100.00	
小計		202	208	6	5	87.99	
10	函館	4	76	82	6	0	81.31
	函館亀田	3	42	40	-2	4	87.18
	森	4	36	36	0	0	61.11
	七飯	4	13	13	0	0	75.00
	長万部	1	8	8	0	0	50.00
函館セントラル	4	19	21	2	2	72.62	
小計		194	200	6	6	71.20	
11	江差	4	11	11	0	1	65.91
	函館五稜郭	4	47	50	3	0	87.50
	函館東	4	45	46	1	5	78.41
	函館北	4	22	22	0	0	92.73
	北斗	4	13	13	0	0	65.40
小計		138	142	4	6	77.99	
12	白老	3	34	32	-2	3	87.00
	苫小牧	5	53	57	4	3	82.82
	苫小牧東	4	26	26	0	5	93.27
	苫小牧北	4	28	29	1	2	96.04
	小計		141	144	3	13	89.78
合計		2,534	2,591	57	147	82.68	

※札幌南RCには札幌南ライラックロータリー衛星クラブの会員数11名(内女性会員6名)を含む



アトランタで 一緒に祝おう

アトランタでの今大会は、皆さんのロータリーキャリアにおいて最高のイベントとなるでしょう。祝うことはたくさんありますが、特にロータリー財団100周年を祝うのに、財団が生まれたこの街ほどふさわしい場所はありません。アトランタは、私たち夫婦が大好きな街であり、アメリカ南部の温かいおもてなしが気に入っています。感動、楽しみ、そして新たな友人を得るために、アトランタにお越しください。一生に一度のこの機会をお見逃しなく！

John Judy

国際ロータリー会長
ジョン・ジャーム
(妻ジュディ)

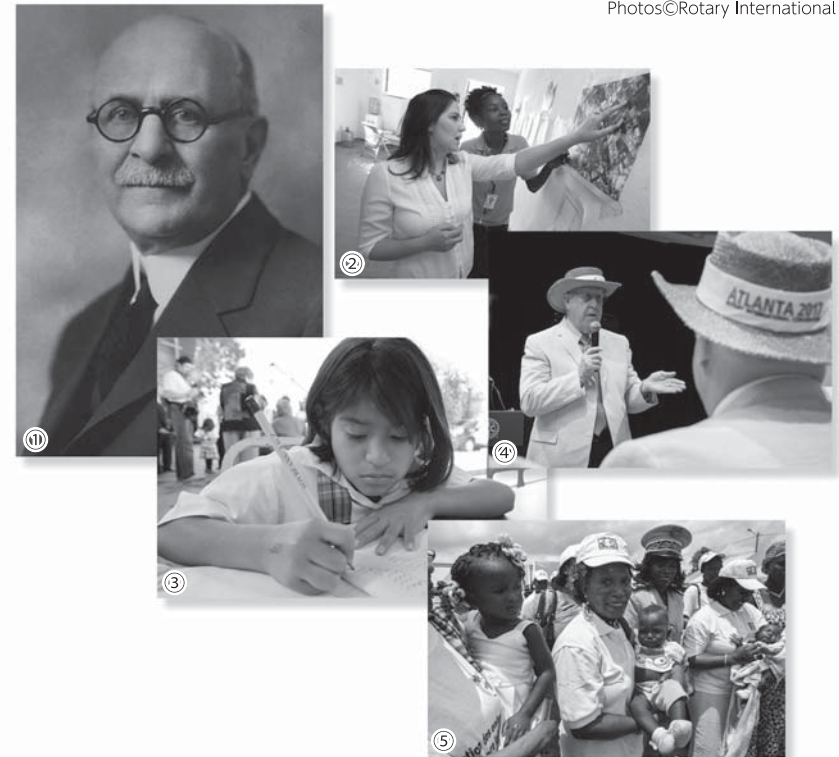
大会へのご登録は
riconvention.org/jaから



ロータリー国際大会
米国ジョージア州・アトランタ
2017年6月10日～14日

表紙の解説

Photos©Rotary International



- ①国際障害児協会(イースターシールズ)は、1919年にロータリー会員エドガー・F.アレンにより設立されました。地元オハイオ州に病院を立てる事業を終えたばかりのアレンは、障害児の多くが世間の目から遠ざけられていることに気づきました。ほかにも障害児への支援を行っていたロータリアンが多くおり、1922年ロータリー国際大会では障害児への支援がクラブに呼びかけられました。ロータリー財団にとって国際障害児協会への支援は自然な成り行きでした。
- ②ハイチのハビタットフォーヒューマンティでコーディネーターとして活躍する元ロータリー平和フェロー、レイサ・ドウさん(左)。住民が危険を感じている地域の地図を作成し、街灯や歩道の設置計画を立てる「治安マッププロジェクト」を地元住民たちとともに実施しています。
- ③子供はグアテマラ市のFundaninosで勉強しています。Fundaninosは、ロータリアンイザベル・デ・ボッシュによって設立されました。ハウスでは、虐待を受けたり見捨てられた子供たちの教育をします。これは、ロータリー財団とグアテマラシティのロータリー・クラブとの寄付補助金によってサポートされています。
- ④2017年アトランタ国際大会について、アメリカ、サンディエゴで行われたペップラリーでのRI会長ジョン・F.ジャーム氏
- ⑤ロータリー会員は、ボランティアとして予防接種活動に参加したり、各国政府に支援の呼びかけを行ったり、ポリオ撲滅活動を支える重要な役割を担っています。

文庫 通信

「ロータリー文庫」は日本ロータリー50周年記念事業の一つとして1970年に創立された皆様の資料室です。ロータリー関係の貴重な文献や視聴覚資料など、約2万4千点を収集・整備し皆様のご利用に備えております。閲覧は勿論、電話や書信によるご相談、文献・資料の出版先のご紹介、絶版資料についてはコピーサービスも承ります。また、一部資料はホームページでPDFもご利用いただけます。クラブ事務所にはロータリー文庫の「資料目録」を備えてありますので、ご活用願います。以下資料のご紹介を致します。

(349号)

ロータリー情報

【下記申込先：ロータリー文庫】

「ロータリーは今や末法時代か」	塚原房樹	D.2510月信	2016	2P
「ロータリーは難しいか？」	櫻木英一郎	D.2790月信	2016	2P
「慣例と変革」	櫻木英一郎	D.2790月信	2016	1P
「奉仕について」	片岸修次	ロータリーの葉	1998	6P
「Object of Rotaryの解説、私のロータリーに対する考え方」	野田三郎	私の足跡	2016	2P
「あなたはなぜロータリークラブに入会するのか？」	刀根莊兵衛	D.2650月信	2016	4P
「ロータリークラブにおける会員増強、果たして必要なのでしょうか？」	久保田晋平	D.2700月信	2016	1P
「ロータリーの正義(Ⅱ)」	田淵水作夫		2016	66P
「ロータリーの誕生と成長の物語ーポール・ハリスのロータリー1935年を中心にして」	穴井元昭		2016	41P
「ロータリーとは何か」	常盤太助	ロータリーの心	1996	10P

ロータリー文庫

〒105-0011 東京都港区芝公園2-6-15 黒龍芝公園ビル3階
TEL (03)3433-6456 FAX (03)3459-7506 <http://www.rotary-bunko.gr.jp>
開館/午前10時～午後5時 休館/土・日・祝祭日